

のと里山空港の搭乗率UPをテーマにした丸の内朝大学 「インターナショナル地域プロデューサークラス」の企画 プレゼンテーションについて

丸の内朝大学の受講生が、能登でのフィールドワークを含めた全8回の講義（別紙参照）を経て、9月17日（水）の最終講座で、外国人をターゲットとした、のと里山空港の利用促進のための企画プレゼンテーションを行います。

のと里山空港利用促進協議会（事務局：空港企画課）は、7月16日（水）から、丸の内朝大学（市民大学）において、外国人をターゲットとした、のと里山空港の搭乗率UPを課題とした講座「インターナショナル地域プロデューサークラス」を、丸の内朝大学企画委員会（東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング エコツェリア協会内）と共同で実施してきました。

この丸の内朝大学は、首都圏で働く方々の目線で、地域の課題を解決するための知識を学ぶと共に、テーマとなる地域に対して課題解決の提案を行い、それを実行していく取組として注目を集めています。

1 日 時 平成26年9月17日（水）

2 時 間 7時15分～8時15分

3 場 所 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸ビル9階
コンファレンススクエア901

http://www.marunouchi.com/page/access/access_shinmaru.html

※ 初回講座と場所が変更になっておりますので、ご注意ください。

4 主 催 丸の内朝大学企画委員会

○丸の内朝大学とは URL: <http://asadaigaku.jp/>

2009年4月開講。大手町・丸の内・有楽町エリア全体をキャンパスに、朝7時台から8時台に開講する市民大学。5つからはじまった講座も今では、1学期あたり約30クラスに広がり、持続可能なまちづくりを行う丸の内から、省エネルギー化、低炭素化につながる朝方ライフスタイルへのシフトを提案し、環境配慮型行動の定着をはかっている。

課題解決型のクラスが多いのが特徴で、地域や都市、社会全体の課題解決に取り組む受講生が多い。

丸の内朝大学スケジュール等

開催日時：平成26年7月16日（水）～9月17日（水）全8回

時間：AM7：15～8：15

講座名：国際ナショナル地域プロデューサークラス

学部：環境学部

実施者名：株式会社umari 代表 古田秘馬（講師）

学費：全8回（60分）39,000円（税込）

定員：40名

◇各回テーマ

- 第1回 7月16日（水）
【地域プロデューサーとは一体どんな仕事？】
- 第2回 7月23日（水）
【今回のテーマ「能登」】
- 第3回 7月30日（水）
【地域に眠る資源の探し方】
- 第4回 8月2日（土）、3日（日）
【フィールドワーク in 能登】
- 第5回 8月6日（水）
【外国人が楽しめる地域プロジェクトの作り方】
- 第6回 8月27日（水）
【外国人に伝えるためのブランディング・PR】
- 第7回 9月3日（水）
【企画ディスカッション】
- 第8回 9月17日（水）
【最終プレゼンテーション】

丸の内朝大学の最終講座（9月17日）を
取材いただける方は、事前（9月16日16：00まで）
にFAXで、ご連絡をお願いいたします。

FAX：076-225-1339
石川県企画振興部空港企画課 林

9月16日16：00
までに、ご連絡お願い
いたします。

◇ご記入ください。

① 会社名 _____

② 氏 名 _____

③ 連絡先TEL： _____

のと里山空港利用促進協議会
（石川県企画振興部空港企画課内）
〒920-8580 金沢市鞍月1-1 担当 林
TEL:076-225-1336 / 内線3735
FAX:076-225-1339